

2024年度事業報告

1 総括概要

2024年度は、隔年で開催する「ひろしまIT総合展」を企画し盛会に開催することが出来ました。今回の総合展は、急速に進化する生成AIを始めとした、最新のデジタル技術を体感頂き、山積する課題の解決に役立てることを目的として、「AIとデジタルテクノロジーの力」をテーマとして開催しました。結果として前回の総合展を上回る100社を超える出展企業、延べ1万人を超える来場者の皆様に参加して頂くことが出来ました。

現在、IT技術者の6割が首都圏に集中している中、広島県内においても、大学や専門学校でデジタル技術を学んだ学生が首都圏等へ就職し、IT技術者の不足傾向が深刻化している現状をとらえて、今回の「ひろしまIT総合展」では、県内の大学・専門学校と連携して各学校からの出展ならびに学生の見学を企画し、来場者の約25%程度にのぼる学生に総合展を見学頂いたことは、将来に繋がる一つの成果だったと言えます。

さらに、デジタル技術の分野は幅が広く、かつ専門性が高いことから、企業間の連携や、各種のIT団体との連携が重要となります。そこで今回の「ひろしまIT総合展」では後援を頂いている団体の一つである「一般社団法人情報サービス産業協会（JISA）」と連携をして、JISAの西日本地区会の開催とタイミングを合わせて、西日本各地から集まるJISAの構成員や会員企業の皆様に「ひろしまIT総合展」に来場頂き、出展者や当協会の会員企業との交流を深めることが出来ました。このことは当協会のプレゼンスを高めることや、参加企業にとってもJISAに参加する団体等との関係構築の機会となる、新たな成果だったのではないのでしょうか。

また「ひろしまIT総合展」以外の活動として、6つの委員会では、オンラインやリアルあるいはハイブリッド形式で、定例委員会を開催して情報交換を行い、技術セミナーや経営者向けのセミナー、時事問題等に関する講演会を行うなど、会員向けに各種情報を提供するとともに、総会や賀詞交歓会などのイベントを通じて、会員同士が交流する機会を設けることが出来ました。

それぞれの活動には成果とともに反省材料もあるかと思います。反省すべき点はしっかりと振り返り、将来に向けて当協会の活動を改善し、さらに充実したものとしてまいりたいと思います。そして会員企業の高収益型事業実現の支援、ITテクノロジーによる地域経済の活性化、イノベーションの創出に向けて、当協会が牽引的な役割を担えるよう積極的に取り組んでまいります。皆様のさらなるご協力とご支援を引き続きよろしくお願い申し上げます。

2024年度の総会、理事会及び各委員会の活動概要は以下の通りです。

2 総会・理事会・委員会

(1) 総会

2024年度通常総会

ア 日時 2024年5月21日（火）14:00～15:15

イ 場所 リーガロイヤルホテル広島 3階 音戸の間

ウ 出席 65会員／正会員全81会員

エ 議題

第1号議案 2023年度事業報告

第2号議案 2023年度収支決算

第3号議案 2024年度事業計画（案）

第4号議案 2024年度収支予算（案）

第5号議案 会費の改定（案）

第6号議案 理事及び監事の選任，承認

第1号議案から第6号議案まで，議案のとおり承認可決されました。

(2) 一般社団法人広島県情報産業協会設立40周年記念式典

ア 日時 2024年5月21日（火）15:30～16:15

イ 場所 リーガロイヤルホテル広島 3階 音戸の間

ウ 来賓祝辞 広島県副知事 玉井 優子 様

エ 功労者表彰 7名（出席 4名）

オ 出席者 85名（内 来賓 13名）

カ 「一般社団法人広島県情報産業協会－40年のあゆみ－」を配布

(3) 理事会

期 日	内 容
2024年4月16日	1 委員会活動報告 2 ひろしまIT総合展2024について 3 2024年度通常総会議案書最終確認 4 通常総会等の日程について 5 その他
2024年5月21日	1 委員会活動報告 2 ひろしまIT総合展2024について 3 通常総会について 4 委員会・部会の募集について 5 その他
(臨時理事会) 2024年5月21日	1 会長，副会長，常務理事の選任 2 定例理事会の開催日時

期 日	内 容
2024年6月11日	1 承認事項について ・入会について 2 委員会活動報告 3 ひろしまIT総合展2024について 4 外部団体担当理事について 5 その他
2024年7月9日	1 承認事項について ・後援承認 2 委員会活動報告 3 ひろしまIT総合展2024について 4 その他
2024年9月10日	1 承認事項について ・入会について ・後援承認 2 委員会活動報告 3 ひろしまIT総合展2024について 3 その他
2024年10月8日	1 委員会活動報告 2 ひろしまIT総合展2024について 3 その他 ・退会報告
2024年11月12日	1 承認事項について ・入会について ・後援承認 2 委員会活動報告 3 ひろしまIT総合展2024について 4 賀詞交歓会について 5 その他 ・退会報告
2024年12月10日	1 承認事項について ・入会について ・協賛承認 2 委員会活動報告 3 賀詞交歓会について 4 その他
2025年1月16日	1 委員会活動報告 2 通常総会議案書作成について 3 新年講演会・賀詞交換会について 4 その他
2025年3月11日	1 承認事項について（事務局長等の任免） 2 委員会活動報告 3 ITフェス2025について 4 通常総会議案書について 5 その他

(4) 委員会・部会活動

経営委員会

1 活動総括

当委員会では、コロナ禍を経て経済活動の正常化が進む中、企業は株価上昇、労働力不足、働き方の多様化など、様々な課題への対応が求められています。これらの変化に適応するため、セミナーの開催やマーケティング研究部会の活動を実施しました。

マーケティング研究部会では、IT企業における提案型営業やコンサルティング型営業に必要な“ユーザー企業への「IT導入/DX推進プロセス」”をテーマに研修会を開催しました。本研究部会では、グループ討議を中心に、参加者同士が意見を交換しながら進める実践形式で行いました。

定期委員会については、4回実施し、5～8名の委員の方が参加され、セミナー開催に向けた協議や情報交換等を行いました。

情報発信については、各企業様からご相談頂きましたセミナー情報等への対応を実施しました。

2 活動概要

区 分	活 動 内 容
経 営 セ ミ ナ ー	<p>日本全体で労働力不足が深刻化する中、多くの企業が生産性向上や業務効率化が迫られています。特に中小企業では、限られた人材で多様な業務をこなさなくてはならず、業務負担の増大や人材確保の難しさが経営の大きな課題となっています。</p> <p>最新の生成AI技術を活用し、業務の効率化や自動化を進めることで、人材不足の課題をどのように解決できるのかを探ります。</p> <p>AI導入の具体的な手法や成功事例、苦労した内容などを紹介し、実際に導入した際にあった課題事項などについて解説します。AIについての導入を検討、また、導入をしている企業が抱えている問題点などの解消のため、セミナーを企画・開催しました。</p> <p>日時：2024年11月12日（火）13：30～14：30 場所：広島県情報プラザ 2F 第2研修室 参加人数：計63名（Real 35名，Web 28名） 内容・講師：</p> <p>講演：「生成AIの業務活用に向けた取り組みと人材不足解消に向けたアプローチについて」 講師：中国電力株式会社 デジタルイノベーション本部（DX推進プロジェクト） 企画グループ 井上 貴大 氏</p>

区 分	活 動 内 容
マーケティング 研 究 部 会	<p>コロナ禍を経て経済活動が正常化する中、企業は相対的に比べて労働力不足、働き方の多様化、物価上昇などの課題に取り組んでいます。その対応策として、IT導入による生産性向上や業務効率化が急務となっており、さらにDX推進による組織変革や競争力強化、新たなビジネスモデルの創出も求められています。</p> <p>現在の状況を受けて、マーケティング研究部会では、IT企業向けに「IT導入・DX推進プロセス」に関する研修会を開催しました。</p> <p>参加人数：20名</p> <p>講師：ヴァイアカンパニー 代表取締役 広島ITコーディネータ協同組合 専務理事 平野 孝一 氏</p>

3 実施事業の概要

区 分	活 動 内 容
マーケティング 研 究 部 会	<p>第1回</p> <p>日時：2024年9月24日（火）14:00～17:00</p> <p>場所：広島県情報プラザ 2F</p> <p>内容：ユーザー企業の「IT導入/DX推進プロセスの概要」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT導入/DX推進支援の事例
	<p>第2回</p> <p>日時：2024年11月25日（月）14:00～17:00</p> <p>場所：広島県情報プラザ 2F</p> <p>内容：「課題整理と解決策の検討プロセスⅠ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営/業務課題の整理 ・課題解決策の検討
	<p>第3回</p> <p>日時：2025年1月20日（月）14:00～17:00</p> <p>場所：サテライトキャンパスひろしま 5F</p> <p>内容：「課題整理と解決策の検討プロセスⅡ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重要成功要因（CSF）の導出（戦略マップ） ・ビジネス競争力の分析 ・IT成熟度の分析
	<p>第4回</p> <p>日時：2025年3月14日（金）14:00～17:00</p> <p>場所：サテライトキャンパスひろしま 5F</p> <p>内容：「システム構築に向けた調達プロセス」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・RFPの作成 ・ベンダー選定

技術委員会

1 活動総括

技術委員会は、コロナ規制が緩和された一方で、リモートワークなどの働き方の変化に配慮してハイブリッド形式での開催を続けました。その活動内容としては、実践的なテーマに基づいた学習と情報交換を目指し、以下のセミナーおよびイベントを開催しました。

10月 「メタバース・XRセミナー」

実業務での活用を見据えた実演や講義が行われ、多くの参加者から具体的なテーマに関する要望が多く寄せられました。

11月 「生成AIセミナー」と「ハンズオンセミナー」

「生成AIセミナー」は経営委員会との連携のもと、有益な講演を視聴する機会を得ることができました。来年度も他委員会との協力関係を通じてお互いに価値ある情報を共有していく予定です。

「ハンズオンセミナー」は前年に引き続き、カメラを使用してAI画像認識による装置制御プログラム開発を行いました。具体的には、物体検出や基本的なAI画像認識について学び、ベルトコンベア上の品物を撮影し、「YoloWorld」というツールを使って物体検知の推論を行い、その結果に基づき分類メカを制御するなど、実践的な内容が展開されました。

このセミナーは計2回開催され、1回目はオンラインで実施し、2回目のセミナーでは広島市立大学で実機操作を行いました。

1月 ミニセミナー「近未来のAIと半導体」と講習会

ミニセミナーでは、現在製造業が直面している課題やデジタル化・AIの進展状況、そして今後の展望について解説されました。

講習会は「製造業DXにおける現場のみえる化体験実習」をテーマにWeb画面を作成するツールを使用し、サンプル画面を元に設定画面から簡単な操作で表示内容を変更できることが確認されました。IoT言語AJAXを使った端末のLED制御や、センサーまたはスイッチを活用した実機操作の事例紹介もあり、参加者からは高評価を得ました。

2月 株式会社三菱電機福山製作所の工場見学

遮断器製造の自動ラインや電力量計のセル生産ライン、テクニカルホール（展示場）を見学し、AI技術を活用した外観検査や金型設計、需要予測などのDX事例紹介も受けました。また、スマートフォンやRFIDタグの活用による業務効率化や課題解決の可能性についても示されました。

これらの活動は全て技術委員会が目指す「実践的な学習と情報交換」を体現しており、引き続き今後の活動の基礎としていく予定です。

2 活動概要

区 分	活 動 内 容
技 術 委 員 会	<p>技術委員会は、定例委員会を8回開催しました。定例委員会では技術委員会が主催する技術セミナーの企画検討や展示会に関する情報展開を行い、開催されるイベントの発展に向けて協力しました。</p> <p>技術セミナーは2回のハンズオンセミナー、オンラインでの生成A Iセミナーとメタバース・XRセミナー、工場見学として三菱電機 の1回をあわせて合計6回開催し、委員会メンバーを中心に新しい技術に関する習得を行いました。</p>
I o T 研 究 部 会	<p>過去6年間実施してきた計測制御システム開発実習に替え、より現場で実践できる形で、「製造業DXにおける現場のみえる化体験実習」を開催しました。みえる化画面作成ツールで、様々なシーンを想定したW e b画面サンプルを設定画面から簡単に表示内容を変更できることや、センサーやスイッチを活用するプログラムや事例の紹介があり、参加者からも高評価をいただきました。</p>

3 実施事業の概要

(1) 技術委員会

区 分	活 動 内 容
第1回 技 術 委 員 会	<p>開催日 2024年6月11日(火)</p> <p>議 題 ①技術委員会メンバーの自己紹介 ②ハンズオンセミナーの状況報告 ③ひろしまIT総合展2024について</p> <p>参加者 14名</p> <p>場 所 情報プラザ, Z o o mによるハイブリッド開催</p>
第2回 技 術 委 員 会	<p>開催日 2024年7月9日(火)</p> <p>議 題 ①技術委員会年間計画について ②ハンズオンセミナーの状況報告 ③ひろしまIT総合展2024について</p> <p>参加者 14名</p> <p>場 所 情報プラザ, Z o o mによるハイブリッド開催</p>
第3回 技 術 委 員 会	<p>開催日 2024年9月10日(火)</p> <p>議 題 ①ハンズオンセミナー調整事項の現状報告 ②ひろしまIT総合展2024について</p> <p>参加者 14名</p> <p>場 所 情報プラザ, Z o o mによるハイブリッド開催</p>

区 分	活 動 内 容
<p style="text-align: center;">第4回 技 術 委 員 会</p>	<p>開催日 2024年10月8日(火) 議 題 ①ハンズオンセミナーの申し込みフォロー ②ひろしまIT総合展2024について 参加者 14名 場 所 情報プラザ, Zoomによるハイブリッド開催</p>
<p style="text-align: center;">第1回 技 術 セ ミ ナ ー (メタバース・XR)</p>	<p>開催日 2024年10月8日(火) ※委員会内で実施 内 容 メタバース・XRに関するオンラインセミナー 参加者 14名 講 師 (株)ビーライズ 貴船 美紅 氏 場 所 情報プラザ, Zoomによるハイブリッド開催</p>
<p style="text-align: center;">第2回 技 術 セ ミ ナ ー (生成AI)</p>	<p>※第5回技術委員会が予定されていたが、経営委員会主催のセミナーに参加することになった。 開催日 2024年11月12日(火) 内 容 生成AIに関するオンラインセミナー 参加者 15名 講 師 中国電力(株) 井上 貴大 様 場 所 情報プラザ, Zoomによるハイブリッド開催</p>
<p style="text-align: center;">第3回 技 術 セ ミ ナ ー (ハンズオン)</p>	<p>開催日 2024年11月22日(金) 内 容 Google Colabの使い方 Pythonプログラミング 基本文法の確認 機械学習, 画像認識タスクの概要 「MNIST(手書き数字の判定)」 画像分類 (Google Colab GPU使用) 物体検出 (Google Colab GPU使用) 「Yolo11」 参加者 10名 講 師 広島市立大学 児島 彰 先生 場 所 Zoomによるオンライン開催</p>
<p style="text-align: center;">第4回 技 術 セ ミ ナ ー (ハンズオン)</p>	<p>開催日 2024年11月29日(金) 内 容 pythonによるサーボモータの制御 実機PCとカメラで物体検知 (Yolo World「語彙による物体検知」) 参加者 9名(見学6名) 講 師 広島市立大学 児島 彰 先生 場 所 広島市立大学</p>

区 分	活 動 内 容
第6回 技 術 委 員 会	<p>開催日 2024年12月10日(火)</p> <p>議 題 ①ハンズオンセミナーの実施報告 ②製造業DXにおける現場のみえる化体験実習の案内</p> <p>参加者 11名</p> <p>場 所 情報プラザ, Zoomによるハイブリッド開催</p>
第7回 技 術 委 員 会	<p>開催日 2025年1月14日(火)</p> <p>議 題 ①メンバーからの新年の挨拶 ②製造業DXにおける現場のみえる化体験実習の参加者の決定報告</p> <p>参加者 14名</p> <p>場 所 サテライトキャンパス, Zoomによるハイブリッド開催</p>
第5回 技 術 セ ミ ナ ー (近未来のAI と半導体)	<p>開催日 2025年1月14日(火) ※委員会内で実施</p> <p>内 容 近未来のAIと半導体に関するオンラインセミナー</p> <p>参加者 14名</p> <p>講 師 (株)インタフェース 國司 晃 氏</p> <p>場 所 サテライトキャンパス, Zoomによるハイブリッド開催</p>
製造業DXにおける現場のみえる化体験実習	<p>開催日 2025年1月23日(木)</p> <p>内 容 製造業における現場のデータをみえる化し、ノーコードで画面に表示する方法を習得。 みえる化開発支援ツールを用いて、みえる化の仕組みを理解。 外部機器をAJANでコントロールして、画面に表示する方法の紹介と実践。</p> <p>場 所 広島県立技術短期大学校</p> <p>講 師 株式会社インタフェースアカデミー</p>
工 場 見 学 (三 菱 電 機)	<p>開催日 2025年2月27日(木)</p> <p>内 容 三菱電機(株)福山製作所の工場見学</p> <p>参加者 19名</p> <p>場 所 三菱電機(株)福山製作所</p>
第8回 技 術 委 員 会	<p>開催日 2025年3月11日(火)</p> <p>議 題 ①次年度の計画について ②製造業DXにおける現場のみえる化体験実習の実施報告</p> <p>参加者 14名</p> <p>場 所 情報プラザ, Zoomによるハイブリッド開催</p>

人材開発委員会

1 活動総括

協会会員の最も重要な経営資源である“人”について、経営者の育成、人材育成に関して活動を継続実施致しました。

高付加価値企業（高収益型事業）への転換の為に必要な姿勢、戦略、戦術を得る、経営者セミナーの定期的な開催や従業員向けセミナー（生き方セミナー）の開催や関連諸団体との情報交換等を実施致しました。

2 活動概要

区 分	活 動 内 容
人材開発委員会	<ul style="list-style-type: none">・人材開発委員会の開催・経営者セミナーの開催・生き方セミナーの開催・産学連携協議会への参加

3 実施事業の概要

区 分	活 動 内 容
人材開発委員会	内容：2024年度のH I A及び人材開発委員会の活動計画について
経営者セミナー	経営者セミナー「社長学セミナー」の開催 講師：(株)データホライズン代表取締役会長 内海 良夫 氏 期間：2024年7月～2025年2月 計8回 場所：SENDA LABO及びオンライン (NBC, H I Aの合計) 第1講…社長の姿勢 7月 8日 参加37人 第2講…経営戦略 8月 5日 参加30人 第3講…経営計画 9月 9日 参加35人 第4講…販売戦略 10月 7日 参加29人 第5講…市場戦略 11月11日 参加25人 第6講…増収増益戦略 12月 9日 参加28人 第7講…新事業開発 1月20日 参加25人 第8講…特別講座 2月 5日～9日 12人

区 分	活 動 内 容
<p>生き方セミナー</p>	<p>生き方セミナー「生き方の極意」の開催 講師：(株)データホライズン代表取締役会長 内海 良夫 氏 期間：2024年9月～2024年11月 計3回 場所：SENDA LABO及びオンライン (NBC, HIAの合計) 第1回 9月30日 参加51人 第2回 10月28日 参加55人 第3回 11月25日 参加51人</p>
<p>産学連携協議会</p>	<p>【第1回教育課程編成委員会（情報部会）】 日時：2024年6月12日（水） 会場：オンライン 概要：①令和6年度運営計画について ・企業連携授業実施計画 ・インターンシップ実施計画 ・教員研修実施計画 ②カリキュラム改変について ③資格取得状況等（中間報告） ④就職活動状況等（中間報告）</p> <p>【令和6年度 第1回学校関係者評価委員会】 日時：2024年9月4日（水） 会場：広島工業大学専門学校 概要：①令和5年度事業報告 ②令和5年度学校関係者評価報告 ③令和6年度事業計画 ④第1回教育課程編成委員会報告</p> <p>【第2回教育課程編成委員会（情報部会）】 日時：2025年2月12日（水） 会場：オンライン 概要：①令和6年度運営報告について ②カリキュラム改変案について ③資格取得状況報告 ④就職内定状況報告 ⑤その他教育活動報告</p>

区 分	活 動 内 容
産学連携協議会	<p>【令和6年度 第2回学校関係者評価委員会】 日時：2025年3月14日（金） 会場：広島工業大学専門学校 概要：①令和6年度 自己評価報告 ②令和6年度 教育課程編成委員会のまとめ ③令和7年度 事業計画 ④令和7年度 教育活動の取組みについて</p> <hr/> <p>【令和6年度学校関係者評価委員会】 日時：2024年10月2日（水） 会場：広島情報専門学校 概要：①令和5年度学校自己評価結果の説明 ②審議及び意見・助言収集</p> <p>【令和6年度第1回 教育課程編成委員会】 日時：2024年12月19日（木） 会場：広島情報専門学校 概要：①令和6年度カリキュラムの説明と実施報告 ②令和7年度の指針説明と意見の収集</p> <p>【令和6年度第2回 教育課程編成委員会】 日時：2025年 2月12日（水） 会場：広島情報専門学校 概要：①令和7年度カリキュラム計画の説明 ②第1回委員会でいただいたご指摘への対応</p>

H i B i S 特別委員会

1 活動総括

H i B i S 特別委員会は、4つの部会活動を中心に異業種交流会及びビジネスフォーラム等のイベント開催を通じて活発に活動してきました。

2020年度から行っていたITオープンセミナーについては「最新Techセミナー」と装いを変え、最新のITトレンドに関する情報を発信してまいりました。

H i B i S が主催する最大のイベントである「H i B i S インターネットビジネスフォーラム」については今回で28回目の開催となり、一般社団法人テレコムサービス協会との共催により開催いたしました。企業の部では位置情報を利用したビジネス事例を発表いただき、テレコムサービス協会中国支部会長賞やICTビジネス研究会ビジネス賞が授与されました。

また、多くの応募がある学生の部では、各大学機関などから将来の起業を目指している学生やビジネスモデルを研究している学生を対象にビジネスプランの発表をする場を提供できました。前年を上回る8件の優秀事例の発表を行い、その中から総務省中国総合通信局長賞（最優秀ビジネス事例）の他、ICTビジネス研究会キャンパス賞・H i B i S アイデア賞等が授与されました。

なお、企業・学生のそれぞれの部で最優秀ビジネス事例と認められた2組がICTビジネス研究会主催の「J a p a n ビジネスデザイン&アクションアワード2024-2025」全国大会へ出場予定です。

さらに、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）およびセキュリティ・キャンプ実施協議会が主催する「セキュリティ・ミニキャンプin広島2024」の実施並びにセキュリティもみじ様との共催で「脅威モデリングワークショップ」を実施し、昨今のセキュリティ脅威に対する啓蒙および中国地方でのセキュリティ技術者育成に貢献しました。

2 活動概要

区 分	内 容
DX研究部会 部会長 武村 達也 副部会長 松浦 秀治 顧問 松本 慎平 (広島工業大学)	2024年度は、DX研究部会とITトレンド部会合同で活動しました。 ITオープンセミナーとして「最新Techセミナー」を2回開催し、最新情報を発信できたことは大きな意義があったと考えます。
ITトレンド研究部会 部会長 藤本 勝己 副部会長 長嶋 亜紀 顧問 佐藤 達男 (広島修道大学)	来期は両部会を統合し、部会員の皆様が時代に即した知識とスキルを習得できる場を提供してまいります。

区 分	内 容
<p>ビジネスモデル研究部会</p> <p>部会長 串田 真 副部会長 堀部 正拓 顧問 脇谷 直子 (広島修道大学)</p>	<p>広島発のICTを活用したビジネスモデルの構築，発展を目的にした，産官学連携によるHiBiSインターネットビジネスフォーラムの活動に取り組みました。</p> <p>例年どおり，10月の「第28回HiBiSインターネットビジネスフォーラム2024」の企画，運営事務局としての役割を担ったほか，事前の各種イベント開催（学生向けアイデア発想講座等）などを通じて，ビジネスフォーラムの活性化に向けた取り組みを行いました。</p>
<p>インターネット セキュリティ部会</p> <p>部会長 久保 康司 副部会長 志藤 公紀 顧問 稲村 勝樹 (広島市立大学)</p>	<p>(1) 活動総括</p> <p>部会活動及び脅威モデリングワークショップ，セキュリティ・ミニキャンプin広島2024の開催，CSP広島への参加を行いました。</p> <p>部会では部会員組織でのインターネットセキュリティに対する課題の共有と対応例等について情報交換を行いました。脅威モデリングワークショップはセキュリティもみじとの共催で，サービス設計の段階でセキュリティ脅威をモデリングし，設計にセキュリティ対策を組込む考え方を紹介しました。セキュリティ・ミニキャンプin広島2024は一般講座を主催しました。サーバー犯罪の状況，オフエンシブセキュリティ，セキュリティ人財の育成，セキュア開発環境など関心の高いテーマについて，第一線の講師の先生から講演をいただきました。集客については課題が残りました。「広島県事業者サイバーセキュリティパートナーシップに関する協定（CSP広島）」の担当者会議（3回）に参加し，紹介された情報をHiBiS会員に提供しました。</p> <p>(2) 活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ●第1回部会（5月18日） <ul style="list-style-type: none"> ・脅威モデリングワークショップ ●第2回部会（5月21日） <ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティ・ミニキャンプin広島2024について ・脅威モデリングワークショップ振り返り ●第3回部会（6月18日） <ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティ・ミニキャンプin広島2024についての検討，準備 ●第4回部会（7月16日） <ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティ・ミニキャンプin広島2024についての検討，準備 ●第5回部会（8月23，24日） <ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティ・ミニキャンプin広島2024（一般講座，専門講座）

区 分	内 容
インターネット セキュリティ部会 部会長 久保 康司 副部会長 志藤 公紀 顧問 稲村 勝樹 (広島市立大学)	<ul style="list-style-type: none"> ●第6回部会(9月17日) <ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティ・ミニキャンプ i n 広島 2024 の振返り ●第7回部会(12月17日) <ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティ・ミニキャンプ i n 広島 2025 について ・C S P 広島情報共有 ●第8回部会(2月18日) <ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティ・ミニキャンプ i n 広島 2025 について ・C S P 広島情報共有

3 実施事業の概要

区 分	内 容
最新T e c h セミナー (生成A I)	日 時：2024年9月9日(月) 17:00~18:30 場 所：エディオンピースウィング大会議室 講 師：沖村昂志氏(株式会社Bocek) 武村達也氏(DX研究部会副部会長) 参加者：49名
最新T e c h セミナー (We b 3)	日 時：2025年3月21日(金) 17:30~18:40 場 所：イノベーション・ハブ・ひろしまC a m p s 講 師：進藤史裕氏(株式会社C o d e f o x) 藤本勝己氏(I T トレンド研究部会長)
脅威モデリング ワークショップ	タイトル：脅威モデリングワークショップ 開催日時：2024年5月18日(土) 13:00~17:35 (12:30 開場, 17:35 WS 終了, 17:45 撤収) 会 場：広島市立大学サテライトキャンパス 主 催：広島インターネットビジネスソサイエティ (H i B i S) 共 催：セキュリティもみじ 後 援：広島市立大学 概 要：「脅威モデリング(Threat Modeling)」 とは、情報システムを抽象的な視点から要素分解し、 STRIDEなどのフレームワークを用いてその要素 ごとに起こりうる脅威を洗い出す取り組みのことで、 既に実装された、もしくは実装を意識した内容ではなく 抽象的な内容から要素分解を進めるのが、現実のシ ステムを対象とした情報セキュリティ上のアプローチ との大きな違いです。 本事業では、「脅威モデリング」をワークショップ形式 で体験し、「脅威モデリング」の理解を深めます。

区 分	内 容
脅威モデリングワークショップ	<p>タイムテーブル：</p> <p>13:00～13:10 挨拶他</p> <p>13:10～13:20 自己紹介タイム</p> <p>13:20～16:20 脅威モデリングワークショップ (途中休憩は随時)</p> <p>16:40～17:30 LT</p> <p>LT1「セキュリティにおける倫理って何だ？」 講演者:はせがわようすけ</p> <p>LT2「一般社団法人日本ハッカー協会について」 講演者:斉藤健一</p> <p>LT3「Stay Healthyなインシデント対応」 講演者:山田夕子</p> <p>17:30～17:45 原状復帰, 撤収</p> <p>参加者数：31名</p>
セキュリティ・ミニキャンプ in 広島 2024	<p>タイトル:セキュリティ・ミニキャンプ in 広島 2024 公開講座</p> <p>開催日時:2024年8月23日(金) 13:00～18:00 (12:30 受付開始, 18:10 ウェビナー終了)</p> <p>会 場:ハイブリッド開催 オンラインによる配信 (Zoomウェビナー) / 会場(広島市立大学サテライトキャンパス)</p> <p>主 催:広島インターネットビジネスソサイエティ (HiBiS) 一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会</p> <p>共 催:広島県警察本部, 広島市立大学</p> <p>後 援:経済産業省中国経済産業局, 県立広島大学, 広島県インターネット・セキュリティ対策推進協議会 (HISEC), 独立行政法人情報処理推進機構 (IPA)</p> <p>タイムテーブル:</p> <p>13:00～ 開会挨拶 相原 玲二 氏 HiBiS協議会会長/国立大学法人広島大学</p> <p>13:05～ 講演紹介 稲村 勝樹 氏 公立大学法人広島市立大学</p> <p>13:10～ 『サイバー犯罪の現状について』 サイバー犯罪対策課員 広島県警察本部生活安全部</p> <p>13:40～ 『今こそ考えるべきオフエンシブセキュリティ —昨今のサイバー攻撃事例から—』 猪俣 敦夫 氏 大阪大学 教授CISO</p> <p>14:40～ 休憩</p>

区 分	内 容
セキュリティ・ ミニキャンプ in 広島 2024	<p>14:50～ 『未来のセキュリティ人材に 求められる技術と能力』 藤田 尚宏 氏 日本経済新聞社CDIO室セキュリティエンジニア</p> <p>15:50～ 『セキュリティ・キャンプ紹介』 齋藤 徳秀 氏 一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会 地域連携グループ</p> <p>16:20～ 休憩</p> <p>16:30～ 『HiBiSインターネットセキュリティ 部会紹介』</p> <p>16:40～ 『ゼロトラスト時代のセキュア開発環境 について』 濱本 常義 氏 株式会社エネコム 情報システム事業本部 ITインテグレーション部</p> <p>16:30 終了</p> <p>参加者数：59人(現地：24人，オンライン：35人)</p>
第28回HiBiS インターネット ビジネスフォーラム 2024	<p>日時：2024年10月18日（金）13:00～17:00 場所：広島大学 東千田キャンパス SENDA LAB (広島市中区東千田町)</p> <p>【学生の部】 発表者：※発表順</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表（1）『Asu-kip』 広島修道大学 ・発表（2）『クレーンゲーム掲示板』 広島経済大学 ・発表（3）『アニベル』 広島工業大学 ・発表（4）『らくらくロック!!』 広島工業大学専門学校 ・発表（5）『普段本を読まないアナタに!本の読み方を サポートするアプリ～読書によって得られる力～』 広島修道大学 ・発表（6）『保護動物配信サービス「ナーチャイブ」』 広島工業大学 ・発表（7）『Always No.1』 安田女子大学 ・発表（8）『サイクリスト向け共有アプリ「Ride Map」』 広島工業大学

区 分	内 容
<p>第28回HiBiS インターネット ビジネスフォーラム 2024</p>	<p><表 彰> :</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最優秀賞および中国総合通信局長賞 ・オーディエンス賞 ・ICTビジネス研究会 キャンパス賞 演 題：『アニベル』 団体名：広島工業大学 ・審査員特別賞 演 題：『保護動物配信サービス「ナーチャイブ」』 団体名：広島工業大学 ・HiBiSアイデア賞 演 題：『Always No.1』 団体名：安田女子大学 <p>【企業の部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表 『位置情報を活用したリッチコンテンツマップ 「droptip®」～観光・災害・コミュニティを支える～』 droptip 株式会社 <p><表 彰></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICTビジネス研究会 ビジネス賞 ・テレコムサービス協会 中国支部会長賞 演 題：『位置情報を活用したリッチコンテンツマップ 「droptip®」～観光・災害・コミュニティを支える～』 団体名：droptip 株式会社

総務委員会

1 活動総括

事業計画と予算の立案・執行が円滑に回るよう、各委員会の活動を側面より支援してきました。具体的には、事業計画および予算・決算の取りまとめ、定例理事会の運営・取りまとめ、通常総会の取りまとめ、行政機関・外部団体とのパイプ役等、多岐に亘る業務を事務局と連携して行ってきました。

交流部会では、会員以外の方々との情報交換・交流を図るため、通常総会記念講演会・懇親会、新年講演会・賀詞交歓会、懇親ゴルフコンペを開催しました。

海外視察部会では、海外を訪れての視察に代わり、AIによる生活全体の強化についての講演会を開催しました。

広報部会では、会員への情報提供および対外的な広報活動として、情産協ニュースの発行、ホームページの運営、広報基盤の整備、IT総合展2024向けのSNSによる告知活動を行ってきました。

2 活動概要

区 分	活 動 内 容
総 務 委 員 会	1 事業計画と予算の立案・執行に関する支援 2 通常総会の開催 3 理事会の開催 4 行政機関・外部団体との連携 5 交流部会の活動 6 海外視察部会の活動 7 広報部会の活動
交 流 部 会	1 通常総会・40周年記念式典・記念講演会・懇親会 2 新年講演会・賀詞交歓会 3 懇親ゴルフコンペ
海 外 視 察 部 会	1 海外視察実施の是非を検討 2 海外のIT事情に詳しい識者を講師に招き講演会を実施
広 報 部 会	1 通常の広報活動 ① 情産協ニュースの発行 ② 情産協ホームページの運営 ③ 協会会員向けのメールでの情報提供 2 IT総合展2024ほかイベント向けの広報活動

企画委員会

1 活動総括

「ひろしまIT総合展2024」の開催に向けて、各委員会と連携し、講演依頼・スケジュール管理・予算管理等の活動を行いました。「ひろしまIT総合展2024」は、2024年10月24日～25日の2日間にわたり開催されました。出展企業数は105社で、2日間で約10,000名にご来場いただきました。

また、来年度開催を予定しております「ひろしまITフェス2025」については、さまざまなイベントや講演、ブース展示など、広島を中心とした地域密着型のイベントを企画いたします。

2 活動概要

区分	活動内容
「ひろしまIT総合展2024」の開催	2024年10月24日～25日（2日間） 「ひろしまIT総合展2024」を開催するための諸準備を実施。

3 実施事業の概要

区分	内容
「ひろしまIT総合展2024」の開催	基調講演 日時：2024年10月24日 会場：大ホール 参加者：386名 演題：モーリーが語る世界のAI・DXについて 講師：国際ジャーナリスト／ミュージシャン／コメンテーター モーリー・ロバートソン氏
	特別講演 日時：2024年10月25日 会場：大ホール 参加者：347名 演題：生成AIブームから1年、企業における生成AI活用の最前線を探る 講師：日本マイクロソフト株式会社 エバンジェリスト・業務執行役員 西脇 資哲氏

区 分	内 容
「ひろしまIT 総合展2024」 の開催	<p>一般講演（B1）</p> <p>日 時：2024年10月24日</p> <p>会 場：スタジオ</p> <p>参加者：85名</p> <p>演 題：デジタルで新たな働き方を作り出す ～共創型地域社会の実現に向けて～</p> <p>講 師：筑波大学システム情報系社会工学域 教授 川島 宏一 氏 みらい株式会社 取締役COO 大矢 元起 氏</p>
	<p>一般講演（B2）</p> <p>日 時：2024年10月24日</p> <p>会 場：スタジオ</p> <p>参加者：92名</p> <p>演 題：「社会を止めない。暮らしを止めない。宇宙から ～衛星搭載合成開口レーダによる 広域モニタリング～」</p> <p>講 師：NEC エアロスペース ソリューション統括部 シニアプロフェッショナル 石井 孝和 氏</p>
	<p>一般講演（B3）</p> <p>日 時：2024年10月24日</p> <p>会 場：スタジオ</p> <p>参加者：79名</p> <p>演 題：流行りの技術を本質から考えてみた</p> <p>講 師：IBMコーポレーション オートモーティブCOO 日本IBM自動車産業担当 CTO 川島 善之 氏</p>
	<p>講演（B4）</p> <p>日 時：2024年10月25日</p> <p>会 場：スタジオ</p> <p>参加者：108名一般</p> <p>演 題：「デジタル」の力を使ったまちづくりの可能性 — 広島都心部で考える「スマートシティとは？」</p> <p>講 師：広島大学 大学院先進理工系科学研究科 教授 田中 貴宏 氏</p>

区 分	内 容
「ひろしまIT 総合展2024」 の開催	<p>一般講演（B5）</p> <p>日 時：2024年10月25日</p> <p>会 場：スタジオ</p> <p>参加者：137名</p> <p>演 題：マツダのDXの取り組み — マツダデジタルイノベーションの進化による 業務構造改革と価値創造</p> <p>講 師：マツダ株式会社 MDI & IT本部 本部長 菊池 慎一 氏</p>
	<p>一般講演（B6）</p> <p>日 時：2024年10月25日</p> <p>会 場：スタジオ</p> <p>参加者：85名</p> <p>演 題：MR／VRでビジネスがどう変革するか</p> <p>講 師：Meta Reality Labs B2B 日本事業統括 マラカド・ガレル 氏</p>
	<p>【特設コーナー】</p> <p>BeRISE BOX—デジタルとリアルが融合する，最先 端デジタルテクノロジーを体験！</p> <p>① AI体験コーナー</p> <p>② AR体験コーナー</p> <p>③ VR／MR体験コーナー</p> <p>【来場者数】</p> <p>日時：10月24日（木）</p> <p>10：00～18：00 4,723名</p> <p>10月25日（金）</p> <p>10：00～17：00 5,831名</p> <p>合計 10,554名</p> <p>出展者数 105企業・団体133ブース</p>